

関西人はなぜ毎日、翌朝のパンを気にするの？

エッセイ集「明日のパン」、ノオト BOOKS から 7 月 16 日発売

SNS でも話題に！ 広域関西圏の朝食と生活の営みを描くエッセイ・アンソロジー

コンテンツメーカー・有限会社ノオト（本社：東京都品川区、代表：宮脇 淳）は、出版レーベル「ノオト BOOKS」を立ち上げました。ノオト BOOKS の第 1 弾となるエッセイ集「明日のパン」を 2026 年 7 月 16 日（木）に発売いたします。全国の書店および EC サイトでご購入いただけます。



今日も関西で誰かがつぶやく
不思議なバズワード

「明日のパン」

を巡るエッセイ 21 篇！

著者一覧（50音順・敬称略）

稲田俊輔	いぬじん	大前粟生	川西賢志郎
清蘭子	紅ゆずる	黒田季菜子	しまだあや
鈴木潤	スズキナオ	谷じゃこ	谷川嘉浩
津田匡保	なか憲人	中井治郎	中前結花
はらだ有彩	福井晶	藤井亮	宮浦宜子
虫明麻衣			

※コラム「明日のパンの謎」収録

2026年 7月16日発売

Webの編集プロダクションが立ち上げた
新出版レーベル「ノオトBOOKS」第1弾書籍！

定価：2,500円（税込）

明日のパン、買わな！——関西ゆかりの 21 人による書き下ろしエッセイを収録

「明日のパン」は、主に関西エリアの日常会話で毎日のように耳にする言葉です。たとえば、夕方のスーパーマーケットでは「明日のパン、買わな！」という声が聞こえてきたり、家族の誰かに「明日のパン、買ってきて」とお願いする場面が日常に溶け込んだりしています。SNS では「翌朝のパンを“明日のパン”と言うのは関西だけ？」「他に何て言うの？」など、しばしば話題になることも。そんな関西の野良カルチャー「明日のパン」にまつわる思い出やエピソードを、関西にゆかりのある 21 人の書き手がつづりました。

各エッセイのタイトルと著者一覧（掲載順）

- 「絶対、6 枚切り」鈴木潤（子どもの本専門店「メリーゴーランド京都」店主）
- 「スクランブル」川西賢志郎（芸人・「M-1 グランプリ」ファイナリスト）
- 「夜のミスタードーナッツ」清蘭子（エッセイスト）
- 「ずっと食べたい」谷じゃこ（歌人）
- 「母が選んでいたもの」虫明麻衣（編集者・エッセイスト）
- 「家出中年」いぬじん（ブロガー）
- 「明日の明日の明日の矛盾をあなたと」はらだ有彩（テキストレーター）
- 「青春の朝ごはん」稲田俊輔（料理人・文筆家・南インド料理店「エリックサウス」総料理長）
- 「大阪の鍋の中で」紅ゆずる（俳優・元宝塚歌劇団星組トップスター）
- 「いつまでも大阪の初心者」スズキナオ（ライター）

「母のおまじない、父の作文。」中前結花（エッセイスト）

「可能性を減らす」大前栗生（小説家）

「京都とポケモンシール」谷川嘉浩（哲学者）

「明日の約束」黒田季菜子（児童文学作家）

「北から西へ、ふたりの朝食はつづく」宮浦宜子（食卓ディレクター・Life on the table 主宰）

「近畿の果てから」なか憲人（漫画家・ウェブライター）

「持ち運べる命」福井晶（食のライター・編集者）

「いつも、ちょっと、辛気くさい」中井治郎（社会学者）

「雨蛙男のフレンチトースト」津田匡保（ファンベースカンパニー代表取締役社長／CEO）

「すてきなピンジエント」藤井亮（映像作家・クリエイティブディレクター）

「明日のサンドイッチ」しまだあや（作家）

【コラム】明日のパンの謎〈前編〉オカンはなぜ、毎日のように「明日のパン」を気にするのか

【コラム】明日のパンの謎〈後編〉オカンはなぜ、毎日のように「明日のパン」と声に出すのか

取材・執筆：宮脇淳（ノオト BOOKS）

取材協力：阿古真理（作家・生活史研究家）、池田浩明（「パンラボ」主宰）、金水敏（言語学者）

書籍概要



タイトル：明日のパン

著者：稲田俊輔、いぬじん、大前栗生、川西賢志郎、清繭子、紅ゆずる、黒田季菜子、しまだあや、鈴木潤、スズキナオ、谷じゃこ、谷川嘉浩、津田匡保、なか憲人、中井治郎、中前結花、はらだ有彩、福井晶、藤井亮、宮浦宜子、虫明麻衣

発行元：ノオト BOOKS

発売開始日：2026 年 7 月 16 日（木）

ページ数：256 ページ

判型（実寸）：B6 判変型（縦 174mm×横 117mm）

製本：上製（ハードカバー）

ISBN：978-4-911802-00-7

定価：2,273 円＋税（税込 2,500 円）

出版レーベル「ノオト BOOKS」

エッセイ集「明日のパン」を企画・制作した「ノオト BOOKS」は、コンテンツメーカー（編集プロダクション）の有限会社ノオトが立ち上げた新しい出版レーベルです。ずっと持っておきたくなるような本を、自分自身や大切な誰かにプレゼントしたくなるような本を、しっかりと丁寧に作ります。

ノオト BOOKS 公式サイト <https://www.note.fm/books/>

会社概要

社名：有限会社ノオト (<https://www.note.fm/>)

本社所在地：東京都品川区西五反田 8-4-13 五反田 JP ビルディング 2F

代表取締役：宮脇 淳

設立：2004 年 7 月 1 日

事業内容：書籍の企画・編集・発行、ウェブコンテンツの企画・編集・原稿執筆・運営

<本件に関するメディアからのお問い合わせ先>

有限会社ノオト 広報室（担当：阿部、栗田） TEL：03-5436-1321 MAIL：books.pr@note.fm